

ごあいさつ

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては2023年、令和5年をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年の干支はうさぎ。大きな飛躍が期待される年とされていますが、新型コロナウイルス感染症や物価高、ウクライナ侵攻の行く末は依然不透明なままです。一方、世界経済はインフレの進行で減速するとの見方が強まっています。

こうした情勢の中、今年も「暮らしと命を守る」ための政策や、DX（デジタルトランスフォーメーション）や次世代エネルギーへの転換の推進など、新しい時代への対応を一層求められ、スピード感ある展開をしていく年となりそうです。

今回の県政レポートは、県の物価高対策を盛り込んだ補正予算を中心にお届けします。皆様の暮らしの一助となれば幸いです。

令和5年1月

岩手県議会議員 **岩渕 誠**

活動報告発信中

Vol.19 **岩渕まこと**
 2023.1.29 **県政報告**

発行 ■ 岩渕誠事務所
 一関市花泉町金沢字内ノ目50
 ☎0191-82-3851
 メールアドレス: ichinoseki@iwabuchi-mako10.com
 http://www.iwabuchi-mako10.com

災害対策に全力

昨年7月の大雨で、管内では田畑の冠水や河川の氾濫など大きな被害がでました。このうち、花泉町では油島地区の夏川水系で堤体の漏水、越水などが相次ぎました。



達増知事とともに現場を調査



横沢参議院議員と岩手・宮城両県の担当者にも状況説明



早期復旧と河川整備の推進を達増知事に要望



復旧工事が進む夏川堤防 (花泉町油島地内写真一関生木センター提供)

2月議会、一般質問登壇します。

新年度一般会計予算案などを審議する県議会2月定例会は、2月15日に召集されます。私は2月27日の午後2時30分頃から一般質問に登壇する予定です。

今回の一般質問は今任期最後となり、達増県政の評価や今後の県政運営について取り上げる予定です。

特にDXの推進、自動車関連産業や半導体関連産業などのものづくりや1次産業の振興、教育や医療、交通施策、震災復興と社会資本整備などについて論戦を交わしたいと考えています。

ダイジェストは県内民放各局で放映されるほか、県議会のインターネット中継でご覧いただけます。

予算特別委員会の審査と併せ、「ともに歩み、未来につなぐ」ために、必要な施策を提言して参ります。

岩渕 誠 プロフィール ■生年月日 / 1970年2月25日生まれ・一関市花泉町出身 ■経歴 / 県立一関一高～明治大学政治経済学部政治学科・IBC 岩手放送に入社し、報道記者として警察・司法、県政・経済を中心に担当。・ニュース番組や選挙特番、JNN 報道特集などに出演し、解説などにあたる。・2006年県議選出馬のため退職し、翌年の統一地方選挙で初当選。通算3期。 ■現在の主な役職 / 岩手県監査委員・県政調査会長 ■これまでの主な役職 / 県議会総務常任委員長・予算特別委員長・立憲民主党岩手県連政策調査会長など ■只今、4歳と1歳の娘の子育て奮闘中の52歳 (2023年1月現在)

ともに歩み、未来へつなぐ



県、独自予算で暮らし支援 ～皆さんからの声をカタチに出来ました～

県は、物価高騰が県民生活、県内経済へ与える影響を緩和するため、他県に先駆けて5月に臨時議会を招集し、33億円の補正予算を編成したことを皮切りに支援対策を進めてきました。

私も皆様からの声をお聞きするなどし、立憲民主党岩手県連や所属する県議会の会派「希望いわて」を通じて、達増知事に対して要望を行ってきており、その多くが予算に反映されました。

子育て世帯への支援金の実施、社会福祉施設等への光熱水費の負担軽減支援、農業資材や飼料の高騰対策、土地改良区のかかり増し電気料の負担軽減策など、総額123億円の対策予算を編成しましたが、県が独自に行う内容がほとんどとなっています。主な内容は以下の通りです。



党の政調会長として政策要望取りまとめを行いました。

令和4年度 主な原油価格・物価高騰対策 (2022/12/8時点)

※国補助：計9.3億円／県上乗せ：計7.2億円／県独自：計101.9億円

支援先	国	岩手県	
生活者支援関連	生活困窮者支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ R 4 に新規に住民税非課税世帯となった世帯に10万円給付 ・ 住民税非課税世帯への5万円給付 ・ 生活福祉資金の特例貸付制度 ・ 生活困窮者自立支援金の給付 	<p>【県独自】生活困窮者原油価格・物価高騰等特別対策費補助 【県1/2】 予算額3.3億円</p> <p>被保護世帯、住民税非課税世帯のうち高齢者世帯、ひとり親世帯等に6,000円を給付</p>
	子育て世帯支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出産・子育て応援交付金【国2/3】 妊娠・出産時に計10万円相当給付 ・ 子育て世帯生活支援特別給付金 児童扶養手当受給世帯等の児童1人当たり5万円を給付 	<p>【国補助】出産・子育て応援交付金【県1/6】 予算額9.3億円 妊娠・出産時に計10万円相当給付等の支援を実施</p> <p>【県独自】いわて子育て世帯臨時特別支援金 予算額44.7億円 児童1人当たり1.5万円を2度に渡り給付</p>
	生活者全般への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1月からの電気料金2割引下 ・ ▲30円/Lのガソリン価格抑制 	<p>【県独自】いわて県民応援プレミアムポイント還元事業 予算額22億円</p> <p>キャッシュレス決済額の20%ポイント還元</p>

事業者支援関連	中小企業者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業等事業再構築促進事業等 補助率1/2～3/4 事業再構築に取り組み3～5年で付加価値額の増加を条件に補助 	<p>【県独自】物価高騰対策支援 予算額11.3億円 仕入品目の単価上昇に応じ5～20万円を支援</p> <p>【県独自】物価高騰対策家賃支援費 予算額2.8億円 家賃の一部について、上限15万円を支援</p> <p>【県独自】EV等導入脱炭素化推進モデル事業費補助 予算額0.3億円 蓄電池、EV等補助対象経費の1/2を補助</p>
	農業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 化学肥料低減の取組を行った上で前年度から増加した肥料費の7割を交付 	<p>【県上乗せ】肥料価格高騰緊急対策 【県1/3】 予算額3.6億円 国助成後の自己負担分の1/3を補助</p> <p>【県独自】農業水利施設管理費高騰緊急対策 【県1/2】 予算額0.7億円 電気料金の前年度との燃料費調整単価差の1/2を補助</p> <p>【県独自】施設園芸省エネルギー化緊急対策事業 【県1/2】 予算額0.5億円 燃油使用量の削減を要件に機器導入を補助</p>
	畜産・酪農	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配合飼料価格安定制度による補填金 (R4第3四半期は一定の条件で追加の補填金を交付) 【補填単価：配合飼料6,750円/ト】 	<p>【県上乗せ】配合飼料価格安定緊急対策 【県1/3】 予算額3.6億円 R4第2四半期の補填金控除後の農家負担の1/3を補助</p>
	水産業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃油・配合飼料価格が、一定の基準を超えて上昇した場合に、漁業者や養殖業者に対し、補填金を交付 	<p>【県独自】水産業資材価格高騰緊急対策 【県1/2】 予算額0.7億円 資材高騰分の1/2(上限10万円)を補助</p> <p>【県独自】水産業省エネルギー化緊急対策 【県1/2】 0.2億円 エネルギー消費量の削減を要件に機器導入を補助</p>
	医療・介護・福祉分野		<p>【県独自】物価高騰対策支援費 予算額 計9.5億円 (医療、介護、障害福祉、救護、児童福祉施設ほか) 定員1人当り1～1.5万円、1施設当り3～30万円を支援</p>
	運輸・運送分野	<ul style="list-style-type: none"> ・ ▲30円/Lのガソリン価格抑制 ・ タクシー事業者に対する燃料価格激変緩和対策事業 LPガス高騰額について14.7～20.1円/Lを支援 	<p>【県独自】バス事業者運行支援交付金 1.4億円 1台あたり20万円または40万円を支援</p> <p>【県独自】タクシー事業者運行支援交付金 0.5億円 1台あたり2.5万円を支援</p> <p>【県独自】バス事業者運行支援緊急対策交付金 0.2億円 1台あたり4万円を支援</p> <p>【県独自】貸切バス事業者運行支援緊急対策交付金 0.3億円 1台あたり4万円を支援</p> <p>【県独自】タクシー事業者運行支援緊急対策交付金 0.2億円 1台あたり1万円を支援</p> <p>【県独自】運輸事業者運行支援緊急対策費 3.3億円 1台あたり2.3万円を支援</p>

※【下線が12月議会对応分】

コロナ第8波、インフルエンザとの同時流行に警戒を!



新型コロナウイルスは依然として収束の兆しが見えず、県内でも連日死者が報告されるなど、感染拡大防止対策が必要です。(支援策については前回の県政レポートを参照していただくと幸いです)
また、今年はインフルエンザも流行してい

ます。新型コロナウイルスもインフルエンザも手洗いやうがい、こまめな手指の消毒、十分な換気やマスクの着用など、基本的な感染防止対策は同じとされています。



岩瀨誠事務所

一関市花泉町金沢字内ノ目50
電話・FAX.0191-82-3851
メールアドレス ichinoseki@iwabuchi-mako10.com

皆様からのご意見、ご要望をお待ちしています。